## 診 断 書《介護・看護用》

住	所														
氏	名							生	年月日			年		]	目
<b>诊断内容】</b>															
病	名														
初診年	月日		年	月	日										
入院其	期間		年	月	目	~		年	月	日	まで				
		※見込みで	で構いす	ミせんの	で、必	ずご記	入くださ	えい。							
通院期間 <i>]</i> 療 養 期			年	月	日	~		年	月	日	まで				
		(通院:月	E	回又は	週	回)									
□立た	ら上がりや	歩行が安定					助が必 に一部		部の介見	助が必	公要				
<ul><li>□ 起き</li><li>□ 起き</li><li>□ 入浴</li><li>□ 生活</li></ul>	を上がり、羽 を上がり、羽 み、排泄、 舌全般によ	歩行が安定 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	定しない 分では 分では	\。排泄 難しい。 できず るくの日 介助が	世、入注。排泄 。排泄 、排泄 常の 必要	谷など t、入浴 t、入浴 ft、入浴	に一部 みなどに み、衣肌 こ全面自	3又は全 こ一部又 段の着脱 的な介助	は全部などにな	の介見 介助が	助が必	要			
□ 起き □ 起き □ 入れ □ 生活 □ 生活	を上がり、 を上がり、 を 、排泄、 を全般にま 所見 ※	歩行が安定 夏返りが自 夏返りが自 を服の着服	定しない 分では 分では もなど多 面的な 要する	、 排 難 しい ず ま す の の が 、 状 況 に に に に に に に に に に に に に	世、入注。排泄、排泄、常の必要のいて	浴など せ、入浴 せ、入浴 行為に で記 <i>フ</i>	に一部 おなどに お、衣朋 こ全面的 、	3又は全 こ一部又 みの着脱 的な介助	は全部 などに <sub>2</sub> jが必要	の介見 介助が	助が必	要			
□ 起き □ 起き □ 入れ □ 生活 □ 生活	を上がり、 を上がり、 を 、排泄、 を全般にま 所見 ※	歩行が安定 夏返りが自 夏返りが自 衣服の着服 るいて、全面 介護・看護	定しない 分では 分では もなど多 面的な 要する	、 排 難 しい ず ま す の の が 、 状 況 に に に に に に に に に に に に に	世、入注。排泄、排泄、常の必要のいて	谷など せ、入浴 せ、入浴 に記 こご こご ここする	に一部 おなどに お、衣朋 こ全面的 、	3又は全 に一部又 みの着脱 内な介助 い。 要さない	は全部 などに <sub>2</sub> jが必要	の介見 介助が	助が必		日		
□ 起き □ 起き □ 上記 □ 生活 正状及びよ 家族によ	を上がり、 を上がり、 を 、排泄、 を全般にま 所見 ※	歩行が安気 夏返りが自 夏返りが自 衣服の着服 るいて、全百 介護・部のの	定しない 分では 分では もなど多 面的な 要する	、 排 難 しい ず ま す の の が 、 状 況 に に に に に に に に に に に に に	世、入注。排泄、排泄、常の必要のいて	谷、大、行してますというという。	に一部 谷などに 谷、衣朋 二全面自 	3又は全 2一部又 2の着脱 内な介助 い。 要さない	は全部 などに <sub>2</sub> jが必要	の介見介助が	めが必要		日		
□ 起き □ 起き □ 上記 □ 生活 正状及びよ 家族によ	を上がり、 を 上がり、 を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	歩行が安気 夏返りが自 夏返りが自 衣服の着服 るいて、全百 介護・部のの	定しない 分では 分では もなど多 面的な 要する	、 排 難 しい ず ま す の の が 、 状 況 に に に に に に に に に に に に に	世、入注。排泄、排泄、常の必要のいて	谷、大、行してますというという。	に一部 に一部 に一部 に大き、衣 に では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	3又は全 2一部又 2の着脱 内な介助 い。 要さない	は全部 などに <sub>2</sub> jが必要	の介見介助が	めが必要		日		

※この診断書は、教育・保育給付認定または施設等利用給付認定の申請書類として使用します。 ※介護・看護での認定を受ける場合、当診断書のほか「介護・看護申立書」の提出が必要となります。